十西小だより

弥富市立十四山西部小学校
学校だより　　第１６号　　平成３０年６月２５日

「読書郵便」 6月19日～7月13日

「読書郵便」が始まりました。おすすめの本の紹介をはがきに絵や文でかいて、ペアになった友達に渡します。はがきをもらったら、読んだ感想を書いて、渡してくれた人に返します。子どもたちは早速、本を選び、自分の思いが伝わるように工夫してはがきにかいていました。

読書の効用はいろいろあります。吟味して書かれた文章をたくさん読むと、語彙が豊富になったり、優れた表現やいろいろな考え方に触れたりすることができます。その結果、言葉の力が育ち、思考力が高まり、表現力も磨かれていきます。また、自分の知らない世界を知ることもできます。

この機会に、子どもたちには読書の楽しさを存分に味わい、自分の世界を広げていってほしいと思います。

生き物を見つけたら…

最近、校地内でカメが産卵をしていたり、スズメのヒナが校舎内に迷い込んできたりすることがありました。子どもたちの生き物に対する興味関心は高く、見つければ、つい、触りたくなったり、飼ってみたくなったりすることと思います。ただ、野生の生き物にはいろいろな微生物が付着している可能性が高く、捕獲したり飼育したりすることに対して、いろいろなきまりがあります。野生の生き物は、自然の中で生きるものという認識をもち、むやみに触らないようにさせたいものです。もし、触ってしまったら、手洗いをきちんとするよう、ご家庭でも、お声がけをお願いします。

安全点検を…

１８日に発生した大阪府北部を震源とする地震の被害がいろいろと報道されています。本校でも、校内や通学路の点検を教育委員会とともに進めています。

地震はいつ発生するか分かりません。通学路以外にも、子どもたちがよく通る道路の安全について、ご家庭で確認をしていただけたらと思います。

木槿（むくげ）の花が咲き始めました

校庭の北東の木に、白い花が咲き始めました。ハイビスカスに似ていると思い、調べてみると、アオイ目アオイ科フヨウ属と、分類が同じでした。つぼみがたくさんあるので、これからが見頃となりそうです。